

本ニュースリリースは、医療流通対策研究会による共同発表です。
重複して配信される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

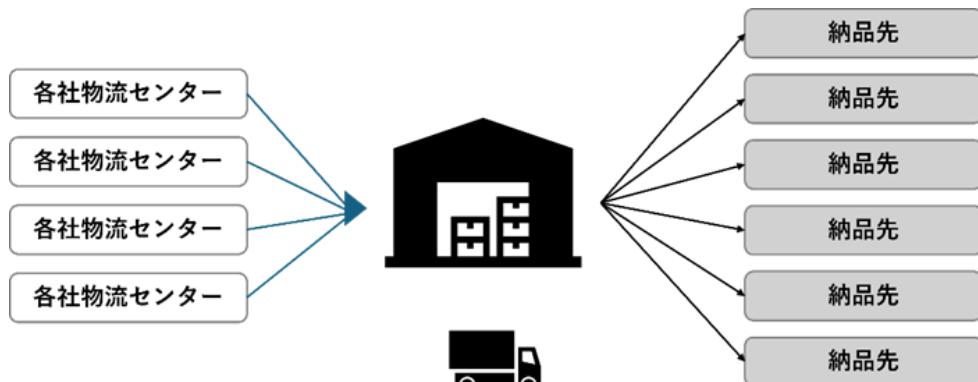
2026年2月3日
医療流通対策研究会

医療メーカー4社による国内医療用製品物流における共同配送を開始 ～「医療流通対策研究会」を設立し、持続可能な医療・ケアを目指す～

アルケア株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：伊藤 克己）、川本産業株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長執行役員：福井 誠）、株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：桂 龍司）、日本シグマックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 洋輔）の4社は、国内物流における医療用製品の共同配送を2026年2月3日より開始いたします。この取り組みは、2024年8月に医療メーカー7社で設立した医療流通対策研究会（以下、本研究会）において、物流課題を最優先事項として各社が持つ知見を結集することで、物流プロセスの改善を図り、医療用製品の安定供給をさらに強化することを目的としています。これは、本研究会における協業の第一歩であり、今後も医療用製品の安定供給強化の側面から、持続可能な医療・ケアへの貢献を目指します。

■取り組みの内容

2026年2月3日より、東日本の一取引先への共同配送を開始いたします。4社がそれぞれ各取引先へ配送していたトラックを一本化することによりトラック台数を削減し、輸送の積載率向上、ドライバー不足の軽減、物流コストの抑制、二酸化炭素削減による環境負荷の低減などへの貢献を期待しています。この共同配送の取り組みについては、今後も取引先や対応エリアのさらなる拡大を検討してまいります。



■医療流通対策研究会設立の背景

医療用製品はその性質上、流通過程を含め、安定した供給が求められます。また近年、医療機関や在宅ケアの現場では、医療用製品へのニーズが多様化・細分化しています。一方で、物流業界では2024年問題に象徴されるドライバーの労働環境の変化や人手不足が深刻化しており、医療用製品の「安定供給」という最重要課題に直面しています。

こうした課題を背景に、アルケア株式会社、川本産業株式会社、株式会社ジェイ・エム・エス、株式会社竹虎（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：飯島 幹夫）、日本シグマックス株式会社、白十字株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：天田 泰正）、他1社の計7社が参画した本研究会では、医療用製品における物流課題を最優先事項として捉え、各社が持つ知見を結集し、以下の実現に向けた協議と実証を進めております。

最優先課題： 物流の効率化に対応するための、医療用製品の安定供給体制の維持・強化

将来的な構想： 共同物流倉庫の利用、および効率的な輸配送を実現するための情報連携（物流システム開発）など

医療流通対策研究会では、持続可能な医療・ケアを実現するため、今後もさまざまなパートナーやステークホルダーの皆様と共に創しながら、社会課題の解決に貢献してまいります。

参画各社について

本研究会に参画する各社は、物流に関するノウハウを持ち寄り、医療流通の最適化に取り組みます。
(以下、五十音順)

アルケア株式会社 https://www.alcare.co.jp/	医療機器、医療用消耗材料の開発、製造、販売および輸出入	 つなぐ手あて、ひらくケア。
川本産業株式会社 https://www.kawamoto-sangyo.co.jp/	衛生材料、医療用品、医薬品、介護用品、育児用品、安全衛生保護具、衣料品等の製造販売及び仕入販売	
株式会社ジェイ・エム・エス https://www.jms.cc	医療機器、医薬品の製造・販売及び輸出並びに輸入	 人と医療のあいだに…

株式会社竹虎 https://www.taketora-web.com/	医療衛生材料、医療機器、医薬部外品、歯科用品等の開発・販売及び輸出入 福祉用具、生活支援用具の開発・販売 及び輸出入	 株式会社 竹虎 ®
日本シグマックス株式会社 https://www.sigmax.co.jp	医療機器・医療用品、スポーツ、日常、 労働向け身体活動支援用品の開発・製 造・販売・輸出入	
白十字株式会社 https://www.hakujuji.co.jp/	衛生材料、紙綿製品、医薬品・医療機 器、医薬部外品等の製造販売及び輸出 入	医療と介護のトータルヘルスケア  白十字株式会社

【報道関係者の皆さまのお問い合わせ先】

代表窓口：アルケア株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課 担当：松永、高居
E-mail : pr@alcare.co.jp